

公民館

市民文化教室参加者募集

市民文化教室は公民館と福生市文化協会との共催で、日本の伝統文化、伝統芸能にふれ、理解を深めていただくために初心者を対象に実施しています。あなたもチャレンジしてみたいかがでしょうか？

【民謡コース】

「鱈つり唄」「さんさしぐれ」を題材に民謡の初歩を学びます。

日時 9月3日(水)午後6時30分～8時30分。以後、毎週水曜日(全10回)

場所 公民館本館 講師 渋谷礼子氏

定員 先着30人

用意するもの 筆記用具

【茶道コース】

お点前や客の作法など茶道の初歩を学びます。

日時 9月4日(木)午後1時30分～3時30分。以後、毎週木曜日(全10回)

場所 茶室「福庵」



講師 田村君子 社中 定員 先着20人

用意するもの ふくさ、黒もじ、懐紙、扇子、筆記用具

費用 材料費として1回500円程度

【天王ばやしコース】

福生市登録無形民俗文化財である「天王ばやし」の初歩を学びます。

日時 9月4日(木)午後7時30分～9時30分。以後、毎週水曜日(全10回)

場所 扶桑会館 講師 田村栄義氏

定員 先着20人

用意するもの 筆記用具、笛をやりたい方は明笛(みんてき) ※詳しくはお問い合わせください。

【尺八コース】

童謡や「君が代」を題材に尺八の初歩を学びます。

日時 9月6日(土)午後7時～9時。以後、毎週土曜日(全10回)

場所 扶桑会館 講師 窪田成司氏

定員 先着20人

用意するもの 尺八、筆記用具 ※詳しくはお問い合わせ

【着付けコース】

季節に合わせた和装の初歩を学びます。

日時 9月25日(木)午後7時～9時。以後、毎週木曜日(全10回)

場所 公民館本館 講師 原和子氏

定員 先着30人(男性の参加も歓迎します。)

用意するもの 着物等一式、筆記用具 ※詳しくはお問い合わせください。

申込 各コースとも8月5日(火)から公民館本館 ☎552・1711へ。

夏休み！熊川分水たんけん 隊員募集

熊川分水をたんけんし、分水の生き物や地域の歴史や生活を調べてみよう。

日時 8月27日(水)午前10時～午後3時30分(小雨決行)

集合・解散場所 公民館本館 指導 熊川分水に親しむ会の皆さん

対象 小学1～6年生(親子での参加も可。1・2年生は保護者の同伴が必要です。)

定員 先着30人

用意するもの お弁当・飲み物、雨具、水を入れてもよい運動靴、筆記用具

申込 8月6日(水)から公民館本館 ☎552・1711へ。

ヨガ健康講座

「身体がかたいからヨガなんて無理」と思っているせんか？ヨガを通して仲間づくりや健康を図るヨガ健康講座を開催します。

日時 8月22日・29日、9月5日・19日・26日、10月3日・10日・24日・31日、11月7日・14日・21日の各金曜日午後2時～4時(全12回)

場所 松林会館 講師 佐藤清氏(ヨガ講師)

対象 市内在住・在勤のおおむね60歳以上の方

服装・持ち物 簡単な運動ができる服装、大きめのバスタオル

定員 12人(申込み多数の場合は責任抽選。)

申込 8月15日(金)までに公民館松林分館 ☎552・3624へ。

図書館

中央図書館夏休みイベント

★「かがくあそび」かわった形の紙ヒコキを飛ばそう!!

日時 8月20日(水)午後3時～4時

場所 中央図書館2階 対象 幼児～小学生

申込 8月5日(火)午前10時～午後3時

★「きみも一日図書館員になろう」夏休みの貴重な体験づくりにどうぞ!!

日時 8月21日(木)午後2時～4時

場所 中央図書館 対象 小学生(定員先着10人)

申込 8月5日(火)午前10時～午後3時

★「ちょっぴりこわいおはなし会」あつゝい夏は、こわいおはなしですぞ!!

日時 8月27日(水)午後2時～3時(前半はちょっぴりこわいおはなし)



夏休みにいろんな体験をしてみよう!

小学生わくわく夏休み 「今年の夏は郷土資料室へ」

申込み下表の①②は8月5日(火)午前9時から電話で郷土資料室 ☎530・1120へ。 ※小学生向けワークショップで折紙や草遊びなどを教えていただくボランティアを募集しています。詳しくは郷土資料室へご連絡ください。

Table with 5 columns: タイトル, 日時, 場所, 内容, 定員. Contains details for various summer activities like planetarium, paper craft, and quizzes.

郷土資料室は毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日の火曜日)が休室になります。お越しの際はご注意ください。

福生人物列伝(12)

浜中雄一 - 福生第一小学校の防空日誌 -

浜中雄一は現在の福生市立第一小学校の第9代校長として、昭和17年(1942)5月から昭和33年3月まで勤務します。浜中が着任した昭和17年は太平洋戦争中で、当時学校での防空指針は天皇の御真影と勅語謄本の保護、そして生徒児童の保護の順序でした。このような戦時下で浜中は昭和19年11月1日から20年8月15日までの289日にわたり、空襲・警戒警報、そして御真影の保護状況をまとめた「福生第一国民学校防空日誌」を書き残します。この防空日誌は学校の公的な記録でなく、几帳面な浜中が個人的に記録したものでした。このような軍事教育に関わる資料の多くは戦後処分されたので、防空日誌は福生の銃後史を知る上で大変貴重です。



浜中雄一の防空日誌

浜中雄一が記録した防空日誌は、戦時下の福生の様子を伝える貴重な資料として、9月28日まで開催中の郷土資料室企画展示「平和のための戦争資料展」で展示されています。

問合せ 郷土資料室 ☎530・1120

